

大学番号：国041

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

信州大学大学院 医学系研究科
医学系専攻・疾患予防医科学系専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 信州大学
平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 主査 フジ フラ シ ホ
藤 原 詩 穂

電話番号 0263-37-2122

（夜間） 0263-37-2122

F A X 0263-37-3484

e-mail kikaku_gakuji@gm.shinshu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医学研究科

<医学系専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	17
6. 留意事項等に対する履行状況等	20
7. その他全般的事項	21

<疾患予防医科学系専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	23
2. 授業科目の概要	27
3. 施設・設備の整備状況、経費	29
4. 既設大学等の状況	30
5. 教員組織の状況	34
6. 留意事項等に対する履行状況等	37
7. その他全般的事項	38

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒390-8621
長野県松本市旭3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長			
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)

平成27年度に報告する内容 → (27)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の博士後期課程の場合(平成27年度までの3年間)ですが, 開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合
 には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 医学系専攻 (博士課程) 博士(医学)	4	40	160	基礎となる学部等 医学部医学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

医学系専攻

区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年度から 提出年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	40 (-) [-]		40 (-) [-]		40 (-) [-]		40 (-) [-]		1.16 1.17 倍	-	倍
志願者数	45 (43) [2]	0 (-) [-]	52 (50) [1]	2 (-) [2]	47 (44) [1]	1 (-) [1]	44 (42) [2]				
受験者数	45 (43) [2]	0 (-) [-]	52 (50) [1]	2 (-) [2]	46 (43) [1]	1 (-) [1]	44 (42) [2]				
合格者数	45 (43) [2]	0 (-) [-]	51 (49) [1]	2 (-) [2]	46 (43) [1]	1 (-) [1]	44 (42) [2]				
B 入学者数	44 (42) [2]	0 (-) [-]	49 (47) [1]	2 (-) [2]	46 (43) [1]	1 (-) [1]	44 (42) [2]				
入学定員超過率 B/A	1.10		1.27		1.17 1.15		1.10				

- (注) ・ 数字は, 平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。

なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

- ・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「－」を記入してください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

医学系専攻

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	[2] (-) 44	[-] (-) 0	[1] (-) 49	[2] (-) 2	[1] (2) 48	[2] (-) 2	[2] (1) 44	[1] (-) 1	※1名が転専攻で疾患予防医科学系専攻から転入 ※2名が転専攻で疾患予防医科学系専攻へ転出		
2年次	/		[2] (-) 44	[-] (-) 0	[1] (2) 47	[-] (-) 0	[1] (1) 50	[2] (-) 2			
3年次			/		/		[2] (-) 40	[-] (-) 0		[1] (1) 44	[-] (-) 0
4年次							/			/	
計			[2] (-) 44	[5] (-) 95	[6] (4) 137	[9] (3) 181					

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況**について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

医学系専攻

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	44 人	3 2 人	平成24年度	0 人	0 人	転勤(1人), 疾病(1人) 疾病(1人)	6.8 4.5 %
			平成25年度	2 人	0 人		
			平成26年度	1 人	0 人		
			平成27年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	51 人	1 人	平成25年度	1 人	0 人	経済的理由(1人)	2.0 %
			平成26年度	0 人	0 人		
			平成27年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	47 46 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0 %
			平成27年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	44 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0 %
合 計	186 141 人	4 3 人					2.2 2.1 %

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学者数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院医学系研究科>

(1) 授業科目表

医学系専攻

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
研究科共通科目Ⅰ	形態学研究方法特論	1・2前		2		+	2+2				兼 2 3	担当教員の見直しのため(24)(25)(27)	
	免疫学研究方法特論	1・2前		2			3 4 3		+	1	兼 4 2	昇進及び教育内容の充実を図るため(25) 担当教員の見直しのため(27)	
	生化学・分子生物学研究方法特論	1・2前		2			+				兼 3 5	担当教員の見直しのため(24)	
	人類遺伝学研究方法特論	1・2後前		2			1	2 1	+ 2	2 + 1	兼 2	教育効果の向上及び教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25)(27) 昇進及び担当教員の見直しのため(26)	
	組織・器官機能研究方法特論	1・2前		2			2 + 2	+			兼 3	担当教員の見直しのため(26)(27)	
	神経科学研究方法特論	1・2前		2							兼 5		
研究科共通科目Ⅱ	腫瘍学研究方法特論	1・2後前		2			+	2	+	1	兼 2 3 5	教育効果の向上及び教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25)(26)	
	医科学研究遂行特論	1・2前	2			2 3 2 3	+				兼 4 2	教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(26)(27)	
	実用医用統計学特論	1・2前	2				1				兼 1		
講座・分野別開設科目	生命倫理学	1・2前	2				1			+	兼 6 7	担当教員の見直しのため(26)(27)	
	臨床解剖学	1・2通		2			1	1		2 1	兼 1	教育内容の充実を図るため(24) 配置換えのため(26)	
	発生学	1・2通		4			1	1		2 1	兼 1	配置換えのため(26)	
	微細形態学	1・2通		2			1	1		2 1	兼 1	配置換えのため(26)	
	細胞生物学	1・2通		4			1	1		2 1	兼 1	配置換えのため(26)	
	神経解剖学	1・2通		6						1			
	神経発生・再生学	1・2通		6				1		+		昇進のため(24)	
	病理解剖学	1・2通		2			1	+	1	+	兼 4	採用及び担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(25)	
	病理組織学	1・2通		2			1	+	1	+	兼 4	採用及び担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(25) 担当教員の見直しのため(27)	
	実験病理学 免疫病理学	1・2通		2			1	+			兼 4	採用及び担当教員の見直しのため(24) 教育内容の見直しのため(25)	
	腫瘍病理学	1・2通		2			1		1	+	兼 4	採用及び担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(25) 担当教員の見直しのため(27)	
	外科病理学	1・2通		4			1	+	1	+	兼 4	採用及び担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(25)	
	細胞・分子生理学 循環器細胞生理学	1・2通		4			+	1		1	兼 1	担当教員の見直しのため(26)(27) 採用及び教育内容の充実を図るため(27)	
	器官制御生理学 循環生理学	1・2通		4			+	1		1	兼 1	担当教員の見直しのため(26)(27) 採用及び教育内容の充実を図るため(27)	
	器官病態生理学 循環病態生理学	1・2通		4			+	1		1	兼 1	担当教員の見直しのため(26)(27) 採用及び教育内容の充実を図るため(27)	
	一般生理学	1・2通		4 3			1	1		+		教育内容の見直しと充実を図るため(25) 昇進のため(26)	
	調節統御系の生理学 神経生理学	1・2通		4 3			1	1		+		教育内容の見直しと充実を図るため(25) 昇進のため(26)	
	応用生理学 電気生理学	1・2通		2 3			1					教育内容の見直しと充実を図るため(25)	
	病態生理学	1・2通		2 3			1					教育内容の見直しと充実を図るため(25)	
	実験薬理学	1・2通		4			1						
	臨床薬理学	1・2通		2			2						
	毒物学	1・2通		2			1						
	臨床薬剤学	1・2通		2			1	1					
	臨床薬物動態学	1・2通		2			1	1					
	細菌学	1・2通		6			1						
	ウイルス学	1・2通		6			1						
	生化学特論	未開講 1・2通		4			+	+				兼 1	担当教員の見直しのため(25) カリキュラム編成調整のため(27)
	物質代謝	未開講 1・2通		4			+	+				兼 1	担当教員の見直しのため(25) カリキュラム編成調整のため(27)
	分子生物学	未開講 1・2通		4			+	+				兼 1	担当教員の見直しのため(25) カリキュラム編成調整のため(27)
	内科学汎論(1)	1・2通		2			+	2 1	1	+	2 1		教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25) 昇進のため(26)
	内科学特論(1)	1・2通		2			+	2 1	1	+	2 1		教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25) 昇進のため(26)
	内科診断学(1)	1・2通		4			+	2 1	+	2	3 2 1		教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25) 昇進のため(26)
	内科治療学(1)	1・2通		4			+	2 1	+	2	3 2 1		教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25) 昇進のため(26)
	内科学汎論(2)	1・2通		4			1	2 + 2		+			担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(25)
	内科治療学(2)	1・2通		4			1	3 2	1	1			担当教員の見直しのため(27)
	内科診断学(2)	1・2通		4			1	3	+	1			担当教員の見直しのため(27)
	内科学	1・2通		3			1	1					教育内容の充実を図るため(25)
	神経内科学	1・2通		4			1	1					
	神経内科診断学	1・2通		3			1	1		+			昇進のため(24)
	神経内科治療学	1・2通		2			+	+				兼 1	担当教員の見直しのため(24)(27)
加齢代謝内分泌学	1・2通		4			1	1						
代謝内分泌制御論理学	1・2通		2			1							
加齢代謝内分泌実践学	1・2通		4			1							
加齢心血管内分泌代謝学汎論	1・2通		2			1	+					担当教員の見直しのため(26)	
小児医学汎論	1・2通		3			1	1		+	1		担当教員の見直しのため(24)(26)(27)	
小児血液・腫瘍学	1・2通		3			1	+	1	1	+		担当教員の見直しのため(24) 昇進のため(26)	
小児免疫・アレルギー学	1・2通		2			+		1	1	+		担当教員の見直しのため(25) 昇進のため(26)	
小児発達神経学	1・2通		2			1	1		+			昇進のため(24)	

神経病理学特論	1・2通		8		4					兼 1	担当教員の見直しのため(24)
移植感染症学	1・2通		2 4			1 2 1	1	1		兼 4	教育内容の充実を図るため(24) 昇進のため(25) 担当教員の見直しのため(27)
日和見感染症学	1・2通		4 2			1 2 1	1	1		兼 1	教育内容の充実を図るため(24) 昇進のため(25) 担当教員の見直しのため(27)
分子生体防御学	1・2通		4		1	1		1			担当教員の見直しのため(26)
移植免疫学	1・2通		2 4		1	1		1			教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(26)
移植病態学	1・2通		4		3	1		1		兼 1	担当教員の見直しのため(27)
臓器・細胞再生工学	1・2通		4		1	1 2	2 1	1		兼 4 2	教育内容の充実を図るため(24) 昇進のため(25) (26) 担当教員の見直しのため(27)
臓器微小循環学	1・2通		4		1	1 2 1	1			兼 1	担当教員の見直しのため(24) (27) 昇進のため(26)
臨床腫瘍学	1・2通		4		1			1			教育内容の充実を図るため(25)
放射線治療学	1・2通		4					1			教育内容の充実を図るため(25)
緩和医療学	1・2通		4					1			教育内容の充実を図るため(25)
研究特論	1・2通		8							兼 3 2	教育内容の充実を図るため(24) (25) (26) (27)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

医学系専攻

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	134	0	138	4	137	0	141	
				[0]	[+3]	[0]	[+3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	生化学特論	4	1・2通	専門	選択	カリキュラム編成調整のため, 平成27年度は未開講となった。平成28年度は開講予定。
2	物質代謝	4	1・2通	専門	選択	カリキュラム編成調整のため, 平成27年度は未開講となった。平成28年度は開講予定。
3	分子生物学	4	1・2通	専門	選択	カリキュラム編成調整のため, 平成27年度は未開講となった。平成28年度は開講予定。

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>高年次学生は既に履修済であるとともに, 来年度は開講予定のため, 学生の履修に支障はない。 「平成27年度博士課程シラバス」を配付して周知するとともに, ホームページに掲載した。</p>

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
				室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部									
人間情報学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成25年度より学生募集停止
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	〃
人文学科	4	155	3年次 5	470	〃	1.05	平成25年度	〃	
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	220		880	学士(教育学)	1.01	平成11年度	長野県長野市大字西長野6の口	
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	〃	1.06	〃	〃	
生涯スポーツ課程	4	25		100	〃	1.06	〃	〃	
教育カウンセリング課程	4	15		60	〃	1.03	〃	〃	
経済学部									
経済学科	4	125	3年次 20	540	学士(経済学)	1.05	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済システム法学科	4	60	3年次 10	260	〃	1.02	平成7年度	〃	
理学部									
数理・自然情報科学科	4	—		—	学士(理学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止
物理科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
化学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
地質科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
生物科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
物質循環学科 (各学科共通)	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
数学科	4	54	3年次 10	54	〃	1.09	平成27年度	〃	
理学科	4	151		151	〃	1.01	〃	〃	
医学部									
医学科	6	120		703	学士(医学)	0.99	昭和26年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学科	4	143	3年次 17	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平成15年度	〃	

工学部										
機械システム工学科	4	80	3年次 ₃	326	学士(工学)	1.03	平成10年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
電気電子工学科	4	95	3年次 ₃	386	"	1.04	平成元年度	"		
社会開発工学科	4	—		—	"	—	"	"		
土木工学科	4	45	3年次 ₂	184	"	1.02	平成20年度	"		
建築学科	4	50	3年次 ₂	204	"	1.06	"	"		
物質工学科	4	60	3年次 ₃	246	"	1.03	平成10年度	"		
情報工学科	4	90	3年次 ₅	370	"	1.04	平成元年度	"		
環境機能工学科	4	50	3年次 ₂	204	"	1.07	平成10年度	"		
農学部										
食料生産科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成9年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成27年度より学生募集停止	
森林科学科	4	—		—	"	—	"	"	"	
応用生命科学科 (各学科共通)	4	—	3年次 ₁₀	—	"	—	"	"	"	
農学生命科学科	4	170		170	"	1.08	平成27年度	"	"	
繊維学部										
先進繊維工学課程	4	30	3年次 ₁	122	学士(工学)	1.05	平成20年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	〔繊維・感性工学系〕	
感性工学課程	4	30	3年次 ₁	122	"	1.11	"	"		
機能機械学課程	4	30	3年次 ₁	122	"	1.03	"	"	〔機械・ロボット系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
バイオエンジニアリング課程	4	25	3年次 ₁	102	"		"	"		
応用化学課程	4	37	3年次 ₁	150	"	1.02	"	"	〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	3年次 ₁	150	"		"	"		
機能高分子学課程	4	36	3年次 ₂	148	"	"	"	"	〔応用生物科学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	3年次 ₁	102	"	1.00	"	"		
生物資源・環境科学課程	4	25	3年次 ₁	102	学士(農学)		"	"	"	

大学の名称	信州大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文科学研究科									
地域文化専攻	2	5		10	修士(文学)	0.20	昭和57年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
言語文化専攻	2	5		10	"	1.30	"	"	
教育学研究科									
学校教育専攻	2	8		16	修士(教育学)	1.74	平成3年度	長野県長野市大学西長野6の口	
教科教育専攻	2	32		64	"	0.73	"	"	
経済・社会政策科学研究科									
経済・社会政策科学専攻	2	6		12	修士(経済学)	0.91	平成元年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
イノベーション・マネジメント専攻	2	10		20	修士(マネジメント)	1.00	平成15年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	

理工学系研究科									
数理・自然情報科学専攻	2	16		32	修士(理学)	0.68	平成24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
物質基礎科学専攻	2	26		52	"	1.15	"	"	
地球生物圏科学専攻	2	28		56	"	0.80	"	"	
機械システム工学専攻	2	32		64	修士(工学)	1.09	"	長野県長野市若里4丁目17番1号	
電気電子工学専攻	2	45		90	"	1.12	"	"	
土木工学専攻	2	12		24	"	0.66	"	"	
建築学専攻	2	30		60	"	0.93	"	"	
物質工学専攻	2	30		60	"	0.94	"	"	
情報工学専攻	2	45		90	"	0.92	"	"	
環境機能工学専攻	2	20		40	"	1.15	"	"	
繊維・感性工学専攻	2	34		68	"	1.38	"	長野県上田市常田3丁目15番1号	
機械・ロボット学専攻	2	28		56	"	1.39	"	"	
化学・材料専攻	2	64		128	"	1.24	"	"	
応用生物科学専攻	2	24		48	修士(農学)	1.16	"	"	
工学系研究科									
情報工学専攻	2	—		—	修士(工学)	—	平成17年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成24年度より学生募集停止
農学研究科									
食料生産科学専攻	2	20		40	修士(農学)	0.77	平成13年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
森林科学専攻	2	17		34	"	0.46	平成4年度	"	
応用生命科学専攻	2	16		32	"	1.27	平成13年度	"	
機能性食料開発学専攻	2	16		32	"	0.65	"	"	
医学系研究科									
医科学専攻(修士課程)	2	12		24	修士(医科学)	1.04	平成14年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学専攻(博士前期課程)	2	14		28	修士(看護学) 修士(保健学)	1.07	平成19年度	"	
医学系専攻(博士課程)	4	40		160	博士(医学)	1.16	平成24年度	"	
疾患予防医科学系専攻(博士課程)	4	8		32	"	1.15	"	"	
医学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成15年度	"	平成24年度より学生募集停止
臓器移植細胞工学医科学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成12年度	"	"
加齢適応医科学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成15年度	"	"
保健学専攻(博士後期課程)	3	4		12	博士(保健学)	1.66	平成21年度	"	
総合工学系研究科									
生命機能・ファイバー工学専攻	3	15		45		0.80	平成17年度		
システム開発工学専攻	3	12		36	博士(学術)	0.99	"	長野県松本市旭3丁目1番1号	
物質創成科学専攻	3	7		21	博士(理学) 博士(工学) 博士(農学)	1.09	"	長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
山岳地域環境科学専攻	3	8		24		0.79	"		
生物・食料科学専攻	3	7		21		0.94	"		
法曹法務研究科									
法曹法務専攻	3	—		—	法務博士(専門職)	—	平成17年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部，学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
 - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

「変更状況」には、平成27年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

- ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
- ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
- ・「年齢構成（前年度の状況）」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「－」を記入してください。
- ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<医学系研究科医学系専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等</p>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(平成 27 年 6 月 1 日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 信州大学

(2) 大学名

信州大学

(3) 大学の位置

〒390-8621
長野県松本市旭3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長			
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)

平成27年度に報告する内容 → (27)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の博士後期課程の場合(平成27年度までの3年間)ですが, 開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合
 には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	收容定員	
医学系研究科 疾患予防医学系専攻 (博士課程) 博士(医学)	4	8	32	基礎となる学部等 なし

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

疾患予防医学系専攻

区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年度から 提出年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	8 (-) [-]		8 (-) [-]		8 (-) [-]		8 (-) [-]		1.15 1.24 倍	- 倍	
志願者数	8 (3) [3]	1 (-) [1]	12 (4) [5]	1 (-) [1]	8 (6) [2]	2 (-) [2]	5 (4) [1]				
受験者数	8 (3) [3]	1 (-) [1]	12 (4) [5]	1 (-) [1]	8 (6) [2]	2 (-) [2]	5 (4) [1]				
合格者数	8 (3) [3]	1 (-) [1]	12 (4) [5]	1 (-) [1]	8 (6) [2]	2 (-) [2]	5 (4) [1]				
B 入学者数	8 (3) [3]	1 (-) [1]	12 (4) [5]	1 (-) [1]	8 (6) [2]	2 (-) [2]	5 (4) [1]				
入学定員超過率 B/A	1.12		1.62		1.25 1.00		0.62				

- (注) ・ 数字は, 平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出して
 ください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。

- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「－」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

疾患予防医科学系専攻

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考					
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期						
1年次	[3] (-) 8	[1] (-) 1	[5] (-) 12	[1] (-) 1	[2] (-) 8	[1] (-) 1	[1] (-) 6	[2] (-) 2	※2名が転専攻で医学系専攻から転入 ※1名が転専攻で医学系専攻へ転出					
2年次	/		[3] (-) 8	[1] (-) 1	[5] (-) 13	[1] (-) 1	[2] (-) 8	[1] (-) 1						
3年次			/		/		[3] (-) 8	[-] (-) 0	[5] (-) 13	[1] (-) 1				
4年次							/		/		[3] (-) 7	[-] (-) 0		
計											[4] (-) 9	[10] (-) 22	[12] (-) 31	[15] (-) 38

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、**留年者の状況について、内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

疾患予防医科学系専攻

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
			平成24年度 入学者	9人	0人		
			平成25年度	0人	0人		
			平成26年度	0人	0人		
			平成27年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	13人	0人	平成25年度	0人	0人	0%	
			平成26年度	0人	0人		
			平成27年度	0人	0人		
平成26年度 入学者	10人	0人	平成26年度	0人	0人	0%	
			平成27年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	5人	0人	平成27年度	0人	0人	0%	
合計	37人	0人				0%	

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院医学系研究科>

(1) 授業科目表

疾患予防医学系専攻

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	計	教授	准教授	講師	助教	
研究科共通科目Ⅰ	形態学研究方法特論	1・2前		2		1					兼 4 3 担当教員の見直しのため(25)
	免疫学研究方法特論	1・2前		2			4				兼 4 4 4 担当教員の見直しのため(24) 教育内容の充実を図るため(25) 配置換えのため(26)
	生化学・分子生物学研究方法特論	1・2前		2		2	4				兼 2 4 教育内容の充実を図るため(24) 配置換えのため(26)
	人類遺伝学研究方法特論	1・2後前		2		1	4				兼 4 4 5 教育効果の向上を図るため(24) 担当教員の見直しのため(25) (27) 配置換えのため(26)
	組織・器官機能研究方法特論	1・2前		2			4				兼 4 5 配置換えのため(26)
	神経科学研究方法特論	1・2前		2		1	1		1		兼 2
腫瘍学研究方法特論	1・2後前		2			4				兼 4 5 6 教育効果の向上及び教育内容の充実を図るため(24) 配置換えのため(26)	
共通研究科	医科学研究遂行特論	1・2前	2			1					兼 4 6 3 教育内容の充実を図るため(24) 担当教員の見直しのため(26)
	実用医用統計学特論	1・2前	2								兼 2
	生命倫理学	1・2前	2								兼 7 8 担当教員の見直しのため(26)
専攻科目	共通 'からだどこころの生涯健康学	1・2後	2								兼 1
	加齢生物学	1・2後		4		1	4				兼 1 配置換えのため(26)
	神経可塑性学	1・2後		4		1	1				
	分子腫瘍学	1・2後		4		4	4				兼 2 配置換えのため(26)
	分子病理学	1・2後		4		1		4	1		担当教員の見直しのため(26)
	細胞工学	1・2後		2							兼 1
	バイオ情報学	1・2後		2							兼 1
	分子細胞制御学研究特論	1・2通	8			4	3	4			兼 1 担当教員の見直し及び配置換えのため(26)
	循環病態学	1・2後		4		1	4				担当教員の見直しのため(27)
	発達障害制御学	1・2後		2							兼 1
	ゲノム疾患学	1・2後		2							兼 1
	代謝制御学	1・2後		4		1	4	1	1		担当教員の見直しのため(25) (26) (27)
	スポーツ医科学	1・2後		4		4					兼 4 2 配置換えのため(26)
	予防医学	1・2後		2							兼 1
	個体機能制御学研究特論	1・2通	8			3	2	2			兼 1 担当教員の見直しのため(25) 配置換えのため(26)
	健康促進学	健康教育心理学	1・2後		4		4	4			
老化制御学		1・2後		4		2					兼 2 担当教員の見直しのため(24)
情報工学		1・2後		2							兼 1
応用食糧学		1・2後		2							兼 1
健康促進学研究特論		1・2通	8			3	2	4			兼 2 昇進及び担当教員の見直しのため(24)

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合は, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

疾患予防医学系専攻

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	23	0	30	7	23	0	30	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)
 ・ 資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \text{該当なし}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
				室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	信州大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部									
人間情報学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成25年度より学生募集停止
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	〃
人文学科	4	155	3年次 5	470	〃	1.05	平成25年度	〃	〃
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	220		880	学士(教育学)	1.01	平成11年度	長野県長野市大字西長野6の口	
特別支援学校教員養成課程	4	20		80	〃	1.06	〃	〃	
生涯スポーツ課程	4	25		100	〃	1.06	〃	〃	
教育カウンセリング課程	4	15		60	〃	1.03	〃	〃	
経済学部									
経済学科	4	125	3年次 20	540	学士(経済学)	1.05	昭和53年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
経済システム法学科	4	60	3年次 10	260	〃	1.02	平成7年度	〃	
理学部									
数理・自然情報科学科	4	—		—	学士(理学)	—	平成7年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止
物理科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
化学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
地質科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
生物科学科	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
物質循環学科 (各学科共通)	4	—		—	〃	—	〃	〃	〃
数学科	4	54	3年次 10	54	〃	1.09	平成27年度	〃	〃
理学科	4	151		151	〃	1.01	〃	〃	〃
医学部									
医学科	6	120		703	学士(医学)	0.99	昭和26年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学科	4	143	3年次 17	606	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平成15年度	〃	〃

工学部										
機械システム工学科	4	80	3年次 ₃	326	学士(工学)	1.03	平成10年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成20年度より学生募集停止	
電気電子工学科	4	95	3年次 ₃	386	"	1.04	平成元年度	"		
社会開発工学科	4	—		—	"	—	"	"		
土木工学科	4	45	3年次 ₂	184	"	1.02	平成20年度	"		
建築学科	4	50	3年次 ₂	204	"	1.06	"	"		
物質工学科	4	60	3年次 ₃	246	"	1.03	平成10年度	"		
情報工学科	4	90	3年次 ₅	370	"	1.04	平成元年度	"		
環境機能工学科	4	50	3年次 ₂	204	"	1.07	平成10年度	"		
農学部										
食料生産科学科	4	—		—	学士(農学)	—	平成9年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	平成27年度より学生募集停止	
森林科学科	4	—		—	"	—	"	"	"	
応用生命科学科 (各学科共通)	4	—	3年次 ₁₀	—	"	—	"	"	"	
農学生命科学科	4	170		170	"	1.08	平成27年度	"	"	
繊維学部										
先進繊維工学課程	4	30	3年次 ₁	122	学士(工学)	1.05	平成20年度	長野県上田市常田3丁目15番1号	〔繊維・感性工学系〕	
感性工学課程	4	30	3年次 ₁	122	"	1.11	"	"		
機能機械学課程	4	30	3年次 ₁	122	"	1.03	"	"	〔機械・ロボット系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
バイオエンジニアリング課程	4	25	3年次 ₁	102	"		"	"		
応用化学課程	4	37	3年次 ₁	150	"	1.02	"	"	〔化学・材料系〕 2年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
材料化学工学課程	4	37	3年次 ₁	150	"		"	"		
機能高分子学課程	4	36	3年次 ₂	148	"	"	"	"	〔応用生物科学系〕 3年次進級時に所属課程を決定するため、系の定員超過率を記載した。	
生物機能科学課程	4	25	3年次 ₁	102	"	1.00	"	"		
生物資源・環境科学課程	4	25	3年次 ₁	102	学士(農学)		"	"	"	

大学の名称	信州大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文科学研究科									
地域文化専攻	2	5		10	修士(文学)	0.20	昭和57年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
言語文化専攻	2	5		10	"	1.30	"	"	
教育学研究科									
学校教育専攻	2	8		16	修士(教育学)	1.74	平成3年度	長野県長野市大学西長野6の口	
教科教育専攻	2	32		64	"	0.73	"	"	
経済・社会政策科学研究科									
経済・社会政策科学専攻	2	6		12	修士(経済学)	0.91	平成元年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
イノベーション・マネジメント専攻	2	10		20	修士(マネジメント)	1.00	平成15年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	

理工学系研究科									
数理・自然情報科学専攻	2	16		32	修士(理学)	0.68	平成24年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
物質基礎科学専攻	2	26		52	"	1.15	"	"	
地球生物圏科学専攻	2	28		56	"	0.80	"	"	
機械システム工学専攻	2	32		64	修士(工学)	1.09	"	長野県長野市若里4丁目17番1号	
電気電子工学専攻	2	45		90	"	1.12	"	"	
土木工学専攻	2	12		24	"	0.66	"	"	
建築学専攻	2	30		60	"	0.93	"	"	
物質工学専攻	2	30		60	"	0.94	"	"	
情報工学専攻	2	45		90	"	0.92	"	"	
環境機能工学専攻	2	20		40	"	1.15	"	"	
繊維・感性工学専攻	2	34		68	"	1.38	"	長野県上田市常田3丁目15番1号	
機械・ロボット学専攻	2	28		56	"	1.39	"	"	
化学・材料専攻	2	64		128	"	1.24	"	"	
応用生物科学専攻	2	24		48	修士(農学)	1.16	"	"	
工学系研究科									
情報工学専攻	2	—		—	修士(工学)	—	平成17年度	長野県長野市若里4丁目17番1号	平成24年度より学生募集停止
農学研究科									
食料生産科学専攻	2	20		40	修士(農学)	0.77	平成13年度	長野県上伊那郡南箕輪村8304	
森林科学専攻	2	17		34	"	0.46	平成4年度	"	
応用生命科学専攻	2	16		32	"	1.27	平成13年度	"	
機能性食料開発学専攻	2	16		32	"	0.65	"	"	
医学系研究科									
医科学専攻(修士課程)	2	12		24	修士(医科学)	1.04	平成14年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	
保健学専攻(博士前期課程)	2	14		28	修士(看護学) 修士(保健学)	1.07	平成19年度	"	
医学系専攻(博士課程)	4	40		160	博士(医学)	1.16	平成24年度	"	
疾患予防医科学系専攻(博士課程)	4	8		32	"	1.15	"	"	
医学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成15年度	"	平成24年度より学生募集停止
臓器移植細胞工学医科学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成12年度	"	"
加齢適応医科学系専攻(博士課程)	4	—		—	"	—	平成15年度	"	"
保健学専攻(博士後期課程)	3	4		12	博士(保健学)	1.66	平成21年度	"	
総合工学系研究科									
生命機能・ファイバー工学専攻	3	15		45		0.80	平成17年度		
システム開発工学専攻	3	12		36	博士(学術)	0.99	"	長野県松本市旭3丁目1番1号	
物質創成科学専攻	3	7		21	博士(理学) 博士(工学) 博士(農学)	1.09	"	長野県長野市若里4丁目17番1号 長野県上田市常田3丁目15番1号 長野県上伊那郡南箕輪村8304	
山岳地域環境科学専攻	3	8		24		0.79	"		
生物・食料科学専攻	3	7		21		0.94	"		
法曹法務研究科									
法曹法務専攻	3	—		—	法務博士(専門職)	—	平成17年度	長野県松本市旭3丁目1番1号	平成27年度より学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医学系研究科 疾患予防医科学系専攻（博士課程）>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る研究科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇研究科 〇〇専攻（〇〇課程）〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成27年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

疾患予防医科学系専攻

設置時の計画			変更状況			年齢構成		年齢構成(前年度の状況)	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
10	8	18	7	7	14	65	0	65	0
(10)	(8)	(18)	[Δ3]	[Δ1]	[Δ4]	歳	名	歳	名

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
- ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - ・「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「-」を記入してください。
 - ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<医学系研究科疾患予防医科学系専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p>

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
b 公表方法
③ 認証評価を受ける計画

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(平成 27 年 6 月 1 日)